

警 察 署 協 議 会 会 議 録 (案)

中央警察署協議会

開催年月日時	令和元年7月31日 午後4時00分 から 令和元年7月31日 午後5時45分 まで	
開催場所	中央警察署大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下13名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、 地域管理官、刑事管理官、交通管理官、 警備管理官、総務第一課長、総務第二課長、 事務局
議 事 概 要		
<p>【委嘱状伝達】 新たに、当署協議会委員に就任された新委員の紹介及び同委員への委嘱状伝達</p> <p>【署長挨拶（要旨）】 委員に対するG20会議における各種協力のお礼並びに中央警察署の取組についての挨拶があった。</p> <p>【報告事項】</p> <p>1 G20サミットの結果について（警備管理官） 本会合は本県警察がいまだかつて経験したことのない大規模警備であったが、期間中、皆様方をはじめ管内住民や各企業等の御理解と、御協力により、無事に警備を終えることが出来た、お礼申し上げます。</p> <p>2 若手警察官の育成について（総務第一課長）</p> <p>(1) 福岡県警察における若手警察官の教養制度</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 採用時教養（警察学校入校から卒業まで）</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 全寮制による規律の保持と厳格な指導</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 基本法学教養、警察実務教養、職務倫理教養、武道訓練</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 若手育成推進室 若手育成推進室を設立、育成対象者教養制度を実施</p> <p>(2) 中央警察署の現状と取組</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 中央警察署の現状</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 中央警察署の取組</p>		

議 事 概 要

- 飛翔塾～署長による教養及び倫理教養の実施
- 職務倫理教養～幹部による教養
- 中央塾～専務係による実戦的教養訓練
- 術科訓練（逮捕術・柔剣道）

3 ロールプレイング方式による若手警察官の実戦訓練（総務第二課長）

- (1) 巡回連絡
- (2) 職務質問
- (3) 若手警察官の決意表明（私の理想の警察官・私が目指す警察官）

【質疑応答及び意見要望】

- 委員から、「巡回連絡先の基準、各種照会時間と任意の身体検査を拒否された場合の措置」について質疑があり、地域管理官から、「巡回連絡先は交番、駐在所が管轄する全ての家庭及び事業所であり、各種照会については必要な登録や届出がなされていれば即座に回答を得られる。任意の身体検査等については、相手方の協力が得られるよう粘り強い説得をし、何らかの犯罪の容疑、嫌疑が高ければ必要な司法手続きを執り対応している。」旨の回答があった。
- 委員から「警察官の採用にも苦勞されていることと思う。今回、迫力あるリアルな若手警察官の訓練に接し、日頃の活動に御苦勞もあろうかと思うが頑張っていたきたい。」旨の意見をいただいた。
- 委員から「制服警察官は警察手帳の提示義務はあるのか。」旨の質問があり、地域管理官から、「制服警察官は、その職務柄、緊急を要する場合などの場面が多く、よってその制服姿や貸与品等から、警察と判明するものであり、警察手帳の提示義務はない。しかし、必要により提示を求められ、提示を要すると認める場合については提示している。」旨の回答があった。
- 委員から、「最近、SNS上に、勤務中の制服警察官の直近で若者が踊ったりするなどの挑発や嫌がらせ行為等をアップしているのを見受けるが、このような行為の対策をどのように講じているかお伺いしたい。」旨の質疑があり、地域管理官から、「スマートフォンの普及によるネット社会であることから、署員に対し、常に写真、動画を撮られているとの意識付けの徹底を図り、適切な職務執行を遂行出来るよう日々指導している、また、そのようにSNSを不適切に使用する者については、毅然とした態度で削除するように説得している。」旨の回答があった。
- 委員から、「職務質問で相手が外国人の場合の対応策についてどうしているのか。」旨の質疑あり、地域管理官から、「当署には、英語、韓国語、フランス語、北京語の部内通訳の署員9名がおり、県警全体で部内通訳者約150名と部外通訳者を活用している。また、地域警察官は、スマートフォンの通訳アプリを駆使して、外国人の職務質問に当たっている。」旨の回答があった。

議 事 概 要

- 委員から、「自転車のマナー問題のひとつとして、狭い大名地区の道路において、矢羽根を検討していただけないか。」旨の質疑あり、交通管理官から、「矢羽根については、道路管理者が整備するものであり、その道路管理者に対し警察の意見として要望することが出来ることから、ひとつの意見として道路管理者に連絡することで、御理解いただきたい。」旨の回答があった。
- 委員から、「公益社団法人「福岡中部法人会」という組織と中央警察署、中央区役所、学校等関係機関と共に、全国でも珍しいNCC活動という事件事故の抑止・未然防止を主眼とした取組を展開し、福岡中部法人会が予算化して、各種防犯グッズ等や各地域に必要な物資などを配布している。何か要望があれば、御相談いただきたいし、各委員にもこの活動について周知していただきたい。」旨の意見があった。

【総括・閉会】

- 会長から、「これで中央警察署協議会を終了する。」旨の総括があり閉会した。

以 上

